

# Kumenan Press



久米南町立久米南中学校 校長室便り

No.38 2020.1.28

## 健闘！晴れの国岡山駅伝

第9回晴れの国岡山駅伝競走大会が、1月26日（日）に、岡山市の百間川ランニングコースで開催されました。

本校からは6名の生徒が久米南町チームの一員として参加しました。残念ながら今年はけが等で最終的に選手がそろわず、チームとしては8区まで参加（全9区間）のオープン参加となりましたが、走った4名もサポートにあたった2名も、それぞれが自分に与えられた役割を全うし、チームとして設定した目標を上回るタイムを達成するなど健闘しました。高校生や一般の選手と一緒に、このように大きな大会に参加したことは、生徒にとっては貴重な経験となったことでしょう。Thanks for your hard work!



### 人権教育講演会より～生徒の感想を紹介します～

講師：岡山造血細胞移植患者会 きぼう 代表 山邊 裕子さん

僕は今日の話聞いて「命」について考えました。命はとても大切なものだ、改めて実感しました。最近ネットなどで、たまに「死ぬ」などという書き込みをしていた人がいて、とても心が痛くなりました。この世に生まれた命は、誰のものでも大切にしないといけないと思いました。今日の話は、何度も白血病を患ってしまっても生きることを選び続けたことは、とてもすごいと思いました。僕がこれからぶつかると言う壁より、さらに大きな壁にぶつかってもあきらめず生きることを選び続けたことから学び、僕はこれからは、小さなことで悩んだりせずに、前を向いて強く生きようと思いました。そして、お父さん、お母さんからもらった一つの命と、周りのみんなの命を大切にしていこうと思いました。

僕は白血病については今日まで何も知りませんでした。白血病は治らないと思っていましたが、治るということを初めて知りました。今日学んだことは命の大切さと感謝の気持ちです。何人もの人の献血により助かった自分の命。一人ではなく、みんなの力があつたからこそ、今みんな生きていられることに、感謝の気持ちを改めて考えることができました。もう一つは命の大切さ。今生きているからこそ、見られるものがあり、感じるができる。だから、自分の命は大切にしないといけないということ学びました。さらに、自分の命は自分だけでなく他の人にも支えられているからこそあるのだと思いました。